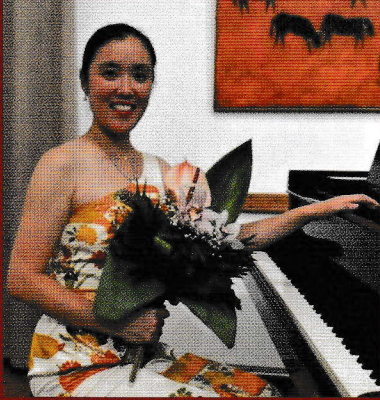


カール・フィルチュ研究家 ピアニスト 萩原千代

# フランス国際ピアノコンクール

## 3位入賞記念 萩原千代 ピアノリサイタル



拝啓 皆さま、いかがお過ごしでしょうか。  
さて、このたびはフランス国際ピアノコンクール3位入賞記念 萩原千代ピアノリサイタルをウィーンホール大和にて開催する運びとなりました。皆様ご多用中とは存じますが、是非足をお運びいただければ幸いです。

ピアニスト 萩原千代

出演

萩原 千代 ピアノ

曲目

J.S.Bach イタリアンコンチェルトBWV971

F.Chopin ポロネーズop.26 no.1

E.Dohnanyi ラプソディーop.11 no.3

他

チケット

大人 1500円

中学生以下 1000円

未就学児 無料



FRENCH INTERNATIONAL PIANO COMPETITION THIRD PRIZE MEMORIAL HAGIWARA CHIYO PIANO RECITAL

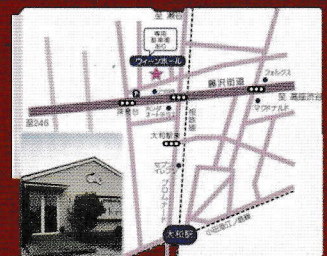
2020年2月16日(日) 開場13:30 開演14:00  
@ウィーンホール大和

お問い合わせ/ご予約

ウィーンホール大和 050-1387-8974

萩原千代 080-3393-1896

[hgwrcy@yahoo.co.jp](mailto:hgwrcy@yahoo.co.jp)



# 萩原千代 Chiyo Hagiwara (ピアニスト) プロフィール



萩原千代は、夭折の天才作曲家カール・フィルチュ作品の日本での第一人者として注目されているピアニストである。東京音楽大学卒業後、ルーマニア国立トウルグ ムレシュ交響楽団及び同国立ディヌ・リパッティー交響楽団などと共演を重ねる。その間、ショパンの愛弟子であるカール・フィルチュ(現ルーマニア領出身)の作品と出会い、フィルチュ研究の第一人者であるCsíky Boldizsár氏に師事した。2010年

と2012年の2回にわたり「カール・フィルチュの世界」と題し、旧東京音楽学校・奏楽堂にて日本初演となるリサイタルを開催。知られていなかったフィルチュの作品を紹介し、音楽誌などで高く評価されている。ルーマニア以外でもフランスで定期的なサロンコンサート、リサイタルで演奏。バロック、古典期の作品を美しい音色と精巧な解釈で演奏するピアニストとして称賛された。2016年6月にフィルチュの日本初盤となるCD「ショパンの愛弟子 若き天

才作曲家 カール・フィルチュの世界」を発表。その中の数曲がNHK「クラシックの迷宮」でとりあげられ、放送された。またそのCDに関する情報は日本経済新聞 文化面に大きく取り上げられた他、音楽雑誌にも数多く取り上げられている。2017年4月、ビルボード・ジャパン・トップ・アルバム1位。その他にもユニークな活動として、「かのやばら園」(鹿児島)での、「世界の野ばら 91曲全曲演奏」や、同地で瀬戸口藤吉コンサートを開催している。またミュージカルや海上自衛隊に嘱託され「第1航空隊隊歌」(2009年)などを作曲している。最近の話題では、カール・フィルチュの2枚目のCDが、2018年、クラシック音楽のレコードの月刊誌「レコード芸術」9月号にて準推薦盤に選ばれている。同年9月、クルージュを含む多くのルーマニアの都市に招かれ、カール・フィルチュを中心としたプログラムでコンサートツアーを行う。話題性の大きいそのプログラムと演奏の音楽性は高く評価され、各都市で絶賛された。2019年9月、ルーマニアを代表する作曲家、ジョルジュ・エネスクも招かれ演奏したシナイアのペレシュ城でピアノリサイタルに招かれ演奏する。2017年11月、神奈川県大和市より、大和市文化芸術顕彰 文化芸術未来賞を受賞。2019年6月、フランス国際ピアノコンクールグランプリ ファイナルアーティストティックエクセレント部門 3位入賞。東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽専攻ピアノ科卒業。藤澤弥生、木村徹、尾崎晋也、吉田豊、小林仁、純子 マッサーリア、Csíky Boldizsár、Csíky Boldizsár Jr.の各氏に師事。

主催/音フェスタ2020実行委員会

協賛/ウィーンホール・(株)ダビンチソフトウェア

後援/(株)タウンニュース社・大和市民活動センター・

FMやまと

Chiyo Hagiwara contact information

TEL 080-3393-1896

MAIL hgwrrey@yahoo.co.jp



chiyohagiwara



www.facebook.com/chiyo.hagiwara.1

